

2014(平成26)年

2月 25日

千葉版

(火曜日) 第13254号

昭和41年12月14日 第3種郵便物認可 ©日刊建設タイムズ社 2014

きょうの
紙面東金市補正予算／東金
中新築等に継続費20億
[2]東金市新年度予算
骨格予算で3年ぶり減
[2]茂原市補正予算
6校耐震補強費

原山・木刈・船穂ら3校ら50人

中学生が壁画制作

県立北総花の丘公園における地域との協働イベント「中学生による壁画制作」が、22日と23日に印西市の同公園で行われ、原山・木刈・船穂の3中学校の美術部の生徒約30人を含む総勢50人余が参加した。社会貢献事業の一環として、(一社)千葉県塗装工業会(中島康浩会長)が04年度から実施するボランティア活動で、今回が11回目を数えた。県印旛土木事務所や同公園指定管理者の千葉県まちづくり公社・千葉県魅力ある建設事業推進協議会(CO-Iちば)らが協力。中学生による壁面絵画制作の補助は、第8回の富津公園ジャンボボール以来、3年ぶり4回目となる。



(上から)「桜」の原山中、「ひまわり」の船穂中、「秋・冬の木刈生徒たち」



壁画制作に先立ち、主催者を代表して中島会長は「我々工業会のすべての会員がこの日を染みこみにしていた。これから描く壁画は、みなさんが結婚をして子供が産まれた後に、家族みんな見に来られるよう、10年以上きれいに保つため、後日私たちは保護膜としてクリア塗装を

行う。この壁画制作が良い思い出として残るよう、我々も全力を尽してバックアップしたい」とあいさつ。

壁画の制作場所は、「都市の景観」の駐車場から花と緑を尽してハックアップした

度、公園に近接する原山中学校で、公園の名称にちなんで「花

の一部には07年に一部を消去する旨の承諾を得るとともに、改めて壁画の制作を行った。

この壁画制作が実現したのは、同校から木刈中と船穂中に声をかけ、3校美術部合同による壁画制作が実現した。

壁画制作の実行委員は、事前準備として前日までに壁画の洗浄及び下処理(シーラー・下塗り)作業を実施。特に下地塗装は、各学校のテーマと希望に沿って塗り分け。塗料もトータル32色を用意し

たが、生徒たちのイメージ通りの色を追求し、現場では細かい配色作業を繰り返し行った。

の美術部に依頼して花の絵画を作

制作。ただ、この時はクリア塗装を施さなかつたことから、近

づれに、(一社)千葉県塗装工業会から印旛土木事務所を通じて同校に対し、当時描いた壁

画を消去する旨の承諾を得るとともに、改めて壁画の制作を行った。

しかしながら、現在の部員数では負担が大きすぎるとの理由で、同校から木刈中と船穂中に声をかけ、3校美術部合同による壁

画制作が実現した。

壁画制作が実現したのは、同校から木刈中と船穂中に声を

かけ、3校美術部合同による壁

画制作が実現した。